



GLOBAL CAREER



兵庫県立川西明峰高等学校 グローバルキャリア類型 学校案内

2025



川西明峰グローバルキャリアで、「私」は「世界」を創る

◆Our Mission

15年間の中で頑張ってきたものを、グローバルな視野をもって、もっともっと輝かせたい。
兵庫県立川西明峰高校グローバルキャリア類型は3年間かけて、これらの想いに応えます。
ユネスコスクールだからこそできる海外や地域とつながる豊富なプログラム、そしてICTの力で、
国際的な視野を持って世界で活躍したい生徒のグローバルキャリアを実現します。



フィリピン・セブ島海外研修旅行



トルコ・シリア大地震
緊急支援募金



ユネスコスクールネットワーク
学びあい交流会



アメリカ・ボッセル高校
との交流



海外研修 (@フィリピン・セブ島)



探究活動の発表

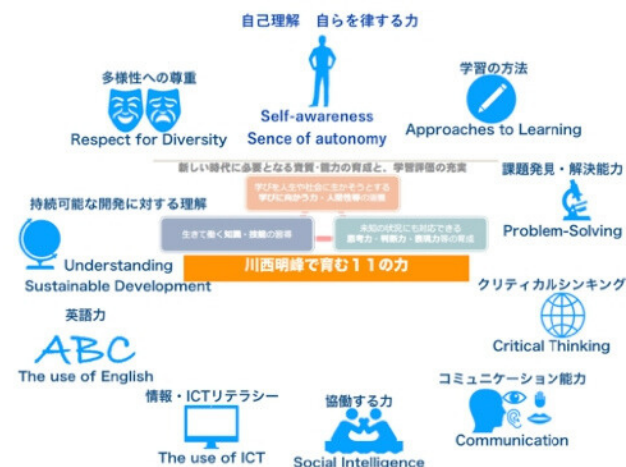


◆GC類型の授業の特徴

- (1) Team Teachingによる丁寧で充実した授業
- (2) ICTの活用
- (3) 多言語教育 (英語・韓国語・インドネシア語等)
- (4) 留学体験 (対面交流・オンライン交流)
- (5) 校内外での発表を見据えた探究基盤の課題研究



校内留学体験



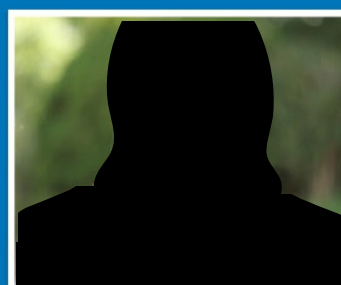
GC類型 校外学習

探究活動・プレゼン

校内留学体験

ESD発表会・甲南大リサーチフェスタ

GCイングリッシュワークショップ



「挑戦が生む成長」

47回生

神戸学院大学 グローバルコミュニケーション学部
(川西市立川西南中学校出身/GC類型)

川西明峰高校での三年間を振り返ると、私は部活動と進学の2つの面で大きな成長を感じています。

まず、部活動ではバドミントン部に所属し、経験者として後輩に教える立場を担ったことで、挑戦することの大切さを学びました。私はもともと語彙力に自信がなく、人へ何かを教えることは得意ではありませんでした。そのため、初めは上手く伝えることができず、苦労しました。しかし、先輩や仲間たちの協力もあり、頼りにしてもらえると実感がありました。教える立場に自信を持つようになりました。この経験を通して、苦手だと感じていることにも挑戦してみることで、人間的に大きく成長できるということを学びました。

また、進学に向けた準備では、目標を持つことの重要性を学びました。私は明峰高校に第二志望で入学し、特に大きな目標を持たずに過ごしていました。しかし、高校2年生の時にGC類型を選択し、転機が訪れました。GC類型は英語を使う場面や外国の方と接する機会が多くあり、将来グローバルに活躍できる職業に就きたいという思いが強くなっていました。その実現のため、進学先として神戸学院大学のグローバルコミュニケーション学部を選びました。私は追い込まれないとやる気が出ないタイプで、受験直前まで面接対策に十分に打ち込むことができませんでした。しかし、グランドスタッフという職業に興味を持ち、より具体的な目標ができたことでモチベーションが高まり、集中して面接対策に取り組むようになりました。その結果、無事に大学に合格することができました。目標を明確にすることで、自分の可能性を広げることができたと実感しました。

このように、明峰高校での3年間を通じて、挑戦することの重要性と目標を持つことの大切さを学びました。この経験を生かし、今後も新たな目標に向かって挑戦し続けたいと考えています。

◆特色選抜入学者全員対象

フィリピン・セブ島海外研修旅行

隔年で、フィリピン・セブ島で研修旅行を行います。現地ユネスコスクールの高校との交流、ごみの山視察、SDGsの目標に関する環境問題などにも触れ、グローバルな視野を育成します。

隔年(R9年度)実施諸般の事情により、変更となる可能性があります。
あらかじめご了承ください。

◆Admission Policy

兵庫県立川西明峰高等学校 グローバルキャリア類型では、各生徒の関心ごととSDGs(持続可能な開発目標)とを結びつけ、グローバル社会で生起する諸課題を深い人間理解と他者への共感を持って解決する、持続可能な社会の担い手を養成することを目的としています。そのために、次のような生徒を求めています。

グローバルキャリア類型の求める生徒像

- (1) 授業を中心としたあらゆる教育活動に主体的に取り組み、学校・学年の代表を担う生徒
- (2) 国内外を問わず様々な人と連携・協働し、積極的にコミュニケーションを行う資質を有する生徒
- (3) 人文・社会科学における基本的な理解を深め、論理的思考力を鍛えることにより、科学的に考察し、英語とICTを用いて表現する能力や態度を身に付ける意欲のある生徒

◆グローバルキャリア類型へは特色選抜で

- ・2月に、小論文(日本語)・面接(日本語)・実技検査(英語)を行います。
- ・入学後は、3年間グローバルキャリア類型で学びを深めます。

◆行事日程

- ・7月23日、11月8日(オープンハイスクール)
- ・10月4日(特色選抜入試説明会)、10月28日(公開授業)

◆令和4年度よりユネスコスクールに正式加盟

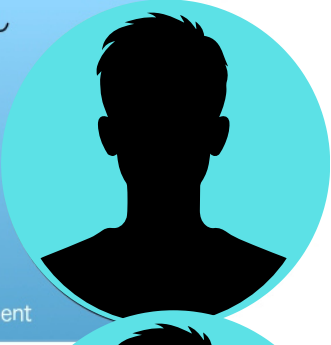
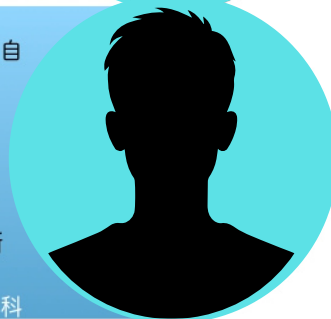
ASPnet(ユネスコスクール)の正式メンバーとして、国内外でESDに取り組んでいる学校や諸機関との連携を通して、フツウの学校では参加できないイベントや交流に明峰生は参加することができます。詳細は本校HPをご覧ください。

HP



Blog



GC類型 8期生	Think Globally, Act Locally. グローバルキャリアとは。	僕は高校2年生からGC類型に所属しました。GCに入ろうと思ったきっかけは、「面白そうだから入ってみーひん?」というちょっとした気持ちでした。しかしGC類型に入りその活動を通して、僕は数えきれないほどの変化を実感することができました。 一番変化を実感できたのはフィリピン・セブ島海外研修でした。現地に行って日本との安全性、生活するための物の充実度など何もかもが違うことにとても驚き、言語も文化もこんなにも違うものなのかという初めての体験ができました。そこで僕の考え、価値観が大きく変わりました。 そのほかにもGCでは色々な活動を直に経験することができます。「こんな話を聞いた!」ではなく「こんなことをした! 自分でやってみた!」ということができるのがGC類型だと思います。GC類型では自分の個性を見つけることができます! GC類型での活動を経験したことで、僕の進路は海外大学進学へと大きく変化しました。高校に入った時は普通に日本の大学に行くものと思っていたのですがGC類型に入ったおかげでもっと色々な文化や言語、価値観を直で経験したいと思ってこの決断をしました。GCでは授業だけではなく仲間からも刺激をもらうことができます。こんなことができるのは明峰だけだと思うので皆さんぜひGC類型で挑戦してみてくださいませんか? 川西明峰47回生・川西市立清和台中学校/ Sunway University Bachelor of Science in International Hospitality Management	
GC類型 7期生		私は二年生からGC類型に所属しました。GC類型に入って良かったと思うことが三つあります。 一つ目は異文化交流ができる機会の多さです。GC類型では積極的に海外からの留学生を明峰高校に呼んでいます。実際に交流することを通して、英語でコミュニケーションを取ったり一緒にゲームをしたりして仲良くなることができました。二つ目はパソコン作業が多いところです。パソコンを使って資料を探したりスライドを作って発表をしたりする機会が多くあります。大学に入っても活きるスキルを学ぶことができました。三つ目は進路についてじっくり話をする点ができます。授業中でも個人で面談する時間が設けられているため進路のことや勉強で不安に思うことなど、いろいろな面でサポートをしてもらいました。一人ひとりにどの大学が合いそうであるか、おすすめの大学や学部など選択肢を広げてくれました。 GC類型に入ってよかったことは他にも色々あります。実際にGC類型に入って体感してみたいと思います。 川西明峰46回生・伊丹市立西中学校出身 / 大阪経済大学 国際共創学部	
GC類型 6期生		3年前の春、僕はやりたいことも、行きたい学校もないまま、ただ近いからというだけで川西明峰高校に入学しました。やる気のないこの僕が志望校に合格して自分の進む道を見つけられたのは、川西明峰高校でいろいろな人に支えられたからだと思います。 明峰高校は一言で言うなら、自主性を大切にしている学校だと思います。先生方は勉強であれ、部活であれ、無理強いすることはありません。生徒たちの「やりたい」「挑戦したい」という気持ちに真摯に向き合ってくださいまし、上下関係ではなく、対等の関係で接してくださいまし。そのため、普段の授業はアットホームな雰囲気、安心して勉強することができました。特に、三年生での選択科目は徹底された少人数授業で、生徒の「学びたい」という意思を尊重してくれる授業を受けることができ、私の目標に合わせたアドバイスを日々受けることができました。 明峰生は、いろいろな願いや背景をもって入学してきます。その僕ら一人一人に粘り強く親身になって支えてくれる先生方。そんな先生方がいる明峰高校で、新しい未来を築いてみませんか? 川西明峰45回生・川西市立明峰中学校出身 / 大阪公立大学 経済学部経済学科	
GC類型 5期生		私は複数志願選抜で川西明峰高校へ入学しましたが、もっと英語を使って海外とつながり、自分の世界を広げたいと考え、2年生ではGC類型を選択しました。 GC類型に入ってから最も印象に残っているのは甲南大学主催のリサーチフェスタという探究発表会です。ここでは、世界の諸課題に対して自分達には何ができるか、大学の教授や他校の高校生に向けてプレゼンテーションを行いました。問い立てから自分たちで行い、先生方のアドバイスをいただきながら探究活動を進めていきました。探究活動を行い始めた頃は、自分一人ですることには限界があると思っていたのですが、いつしか「自分の力でどこまで世界に影響を与えられるのか知りたい」という想いに変わっていました。また、どのようにプレゼンテーションを行うかグループメンバーと意見交換するうちに、身振り・手振り、言葉選びなど相手に伝えるパフォーマンス能力も学びました。 受験では、これらの経験から学んだことを存分に伝えられるよう最後まで自分自身と向き合いました。無事第一希望である高知工科大学に合格できたのは、GC類型を選択して、新しい発見や、学びに溢れた学校生活を送ることができたからです。 川西明峰44回生・伊丹市立北中学校出身 / 高知工科大学 経済マネジメント学群	
GC類型 4期生		私は、高校生活の中で目標を持って行動することの大切さを学びました。高校受験の悔しさ、中学の部活動引退試合で納得の行く試合が出来なかった悔しさ。さまざまな「悔しさ」をバネに高校でも勉強と部活動で明確な目標を立てました。定期考査や部活動で立てた目標を1つずつ達成するたびに友達や先生方から「おめでとう!」、「いつも頑張っていたよね!」と声をかけてもらい、辛いこともあったけど、努力した結果が自分でも感じられ、とても嬉しくなりました。 元々英語に興味があってGC類型を選択したこともあり、進学先は英語系の大学、学部で探していました。一時期、他のことにも興味があり進路先を悩んだこともありましたが、自分の興味のある分野を調べる中で、GC類型だけにしか開講されていない韓国語・インドネシア語の授業を受け、他言語や文化を学ぶことがとても楽しく感じ、私の本当に進みたい進路は英語関係だと確信しました。 中学校の頃逃げていた勉強や部活動が楽しいと思えたのは、川西明峰で出会えた友達や先生方のおかげだと思っています。高校生活で培った「チャレンジ精神」や「やりきる強い気持ち」を持って、これからもさらに夢に向かって頑張っていきます! 川西明峰43回生・川西市立川西中学校出身 / 関西外国語大学 国際学部 英語国際学科	